講師紹介

河合研至

広島大学大学院先進理工系科学研究科　教授

1985年　東京大学工学部土木工学科卒業
1990年　東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻博士課程修了、工学博士。同年 広島大学助手。
以後、助教授、准教授を経て、2010年　広島大学教授。
研究テーマは、セメントの水和反応、フライアッシュの有効活用、コンクリートの炭酸化に伴う物質移動、コンクリートの硫酸劣化、コンクリートにおける重金属固定、セメント･コンクリートの環境影響評価など。

植　義則

広島県警察本部　警備部参事官

2015年　警備部サミット対策課管理官（Ｇ７広島外相会合）
2021年　尾道警察署長
2022年　警備部参事官兼サミット対策課長
　　Ｇ７広島サミット警備　統一標語　「ワンチーム　一致団結　広島警備」

白井浩一郎

株式会社サクラオブルワリーアンドディスティラリー　代表取締役社長

2004年　セントラルミシガン大学経営学部修士課程卒業
2007年　中国醸造株式会社入社　代表取締役就任　2009年代表取締役社長就任
2021年　株式会社サクラオブルワリーアンドディスティラリーへ社名変更
経営理念　我々は、発酵技術と地元資源を活かし、食の楽しさを伝えることに挑戦します。

アトラクション紹介

松原神楽団

松原神楽団は、西中国山地国定公園のふもと、安芸太田町松原地区にあります。
神楽の開始は定かではありませんが、明治時代前より永年にわたって旧舞の伝統を守り、地元松原をはじめとして、各地の神楽奉納やイベントなどへ出演し今日に至っております。
団員一同、伝統の継承に努めて参りたいと思いますので、今後ともご指導、ご声援の程よろしくお願いします。

■ 後援

全国生コンクリート工業組合連合会
全国生コンクリート協同組合連合会
全国生コンクリート工業組合連合会　中国地区本部

■ ブース出展（五十音順）

㈱北川鉄工所
太平洋セメント㈱
竹本油脂㈱
日工㈱

■ 協賛（五十音順）

麻生セメント㈱　中国支店
太平洋セメント㈱　中国支店
㈱トクヤマ　広島支店
㈱フローリック　中国営業所
山宗化学㈱　広島営業所
㈱北川鉄工所
竹本技研㈱　中国営業所
日工㈱　中・四国支店
ポゾリスソリューションズ㈱　中四国支店
UBE三菱セメント㈱　中国支店
住友大阪セメント㈱　広島支店
竹本油脂㈱
日鉄高炉セメント㈱　中国支店

［ お問い合わせ ］　広島県生コンクリート工業組合　〒732-0817 広島市南区比治山町２－４　TEL 082-506-2711　FAX 082-506-2713

National convention in Hiroshima

大会テーマ

『ＳＤＧ７　広島から　Well Being　な未来を』

日時

令和６年
２月29日（木）
15：00～19：30

会場

グランドプリンスホテル広島
２階　瀬戸内
〒734-8543
広島県広島市南区元宇品町23-1

プログラム

15：00～　大会式典
15：30～　基調講演　コンクリートのＳＤＧｓ
　広島大学大学院先進理工系科学研究科
　教授　河合研至　氏
16：30～　休　憩
16：40～　特別講演①
　Ｇ７広島サミット警備を終えて
　広島県警察本部　警備部参事官（元サミット対策課長）　警視　植　義則　氏
17：10～　特別講演②
　Ｇ７の商品はこうしてできた！サクラオ商品開発話
　株式会社サクラオブルワリーアンドディスティラリー
　代表取締役社長　白井浩一郎　氏
18：00～　懇親会
　アトラクション　松原神楽団　「八岐大蛇」
19：30～　閉　会

主催　全国生コン青年部協議会　　主管　広島県生コンクリート工業組合若手協議会

ご挨拶

全国生コンクリート工業組合連合会
全国生コンクリート協同組合連合会

会　長　斎　藤　昇　一

「第16回全国生コン青年部協議会全国大会in広島」が「ＳＤＧ７　広島から　Well Being　な未来を」の大会テーマのもと、４年ぶりに盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

貴会におかれましては、日頃より生コン業界の発展のために「愛の献血リレー」などをはじめとする様々な社会貢献活動に取り組んでいただいており、深く感謝申し上げます。

近年、生コン業界では従業員の高齢化が進行する一方で、若い人の就職希望が少なく、将来的に人手不足により事業継続が困難となる事態を招くことも危惧されています。

このため弊連合会では、業界のＰＲ・イメージアップを重点活動方針のひとつに挙げ、生コン業界をもっと知ってもらい、採用にも繋げていくことを目指していますが、これを推進していくには、業界の若い人達から様々なアイディアを出していただき、広く社会にアピールしていくことが不可欠であると考えています。

2020年から始まったコロナ禍の影響により、様々な活動を制限されたこの４年ほどの間にも、貴会と弊連合会は生コンクリートの学習サイト『ナマコンパーク』のリニューアルやコンテンツの追加作業、コンクリート甲子園の後援などを共に行ってきましたが、業界の未来を担う若手経営者、指導者からなる貴会には、引き続き弊連合会と連携して業界のＰＲ・イメージアップに向けた活動を進めていただけるようお願いします。

昨年はかねてよりの懸案であった貴会のホームページの更新にも着手されましたが、活動内容を周知することで、会員数の拡大にも大いに寄与するものと思いますし、貴会の活動の幅もますます拡大していくことと期待しています。

最後にこの大会を通じて各青年部の皆様の結束を強め、しなやかな発想と決断により生コンの新時代を切り開いて行かれることを期待し、挨拶に代えさせていただきます。

全国生コンクリート工業組合連合会
全国生コンクリート協同組合連合会

理事相談役　吉　野　友　康

この度は「第16回全国生コン青年部協議会全国大会」が広島の地で盛大に開催されますこと心よりお慶び申し上げます。この全国大会はコロナの影響で福岡大会以来４年ぶりの開催と伺っております。

さて、今年度2023年度上期の全国における生コン出荷数は3526万㎥、対前年度比95.3%であります。このまま推移しますと、今年度の出来上がりは7100万㎥程度になるものと想定しています。引き続き厳しい状況が続いております。

しかしながら、私共が造る生コンは国民の皆様の生命及び財産を守る上で、且つインフラの整備、国土強靭化を考える上でも無くてはならない重要な基礎資材であります。

このような状況下全生連としましては斎藤会長のもと、５つの重点課題を中心に取り組んでいます。品質の更なる向上、需要開拓、イメージアップの推進（特に人材確保）、カーボンニュートラルへの対応、そして原材料の高騰を踏まえた生コン価格の値上げと契約形態の変更であります。

どれを取りましても重要であり、且つたいへん難しい問題であります。また、それぞれの地区、地域で状況も様々であります。そして、これらの課題に挑戦し解決していくためには若い人達の力がどうしても必要であります。

そこで期待しているのは、全国生コン青年部協議会の存在であり、その活動であります。西原会長、各県青年部の部長の皆さんのもと、少しでも多くの方々が団結をしてこれからの生コン産業の方向性を明るく、力強いものにしていっていただきたいと期待を寄せております。

全国生コン青年部協議会

会　長　西　原　武　淳

みなさん、こんにちは。

まずは今回の全国大会in広島が2019年の福岡大会以来、４年ぶりに開催できることを大変嬉しく思います。この４年間、コロナウイルスの発生による世界的パンデミックにより、当協議会活動の支柱となる全国大会、および全国研修会が開催できず、また各地区の青年部活動にも制限がかかり、悔しさやもどかしさを感じながらも各人の健康と社業継続のため邁進してこられたことと存じます。そんな中、今回の全国大会を引き受けてくれました広島県生コンクリート工業組合若手協議会の皆様と開催地区の広島県生コンクリート工業組合、全国生コンクリート工業組合・協同組合連合会中国地区本部の関係各位には心より感謝申し上げます。

さあ、平和都市広島からリスタートです！

これまでの全国大会を経験したメンバーも、今回が初めてとなるメンバーも、当協議会の強みであり財産である地区のつながり、人のつながりを存分に構築していただき、多くの情報を共有していく中で刺激的な大会になることを願っています。私自身も協議会活動に参加させていただき20年が経過しますが、平成14年に当協議会を設立された諸先輩方とも地区を越え、世代を超えて多くを学ばせていただき、よく遊ばせていただきました。そのすべてが私にとって貴重な経験であり、現在、当協議会の会長を仰せつかっている私の責務としては、次の世代へしっかりとバトンを渡していくことだと確信しています。

今回の「第16回　全国大会in広島」の大会テーマは『SDG７　広島から　Well Being　な未来を』です。“Well Being”とは、肉体的、精神的に健康な状態であるだけでなく、社会的、経済的に良好で満たされる状態にあり、かつ継続性のある幸福を意味します。昨年５月にG７広島サミットが開催され、世界各国の首脳が持続可能な世界を創るために熱い議論が交わされました。その同じ場所でこれからの生コンクリート業界の未来について語りましょう。つながりましょう。楽しみましょう。

末筆ではございますが、本日ご臨席たまわりました全国生コンクリート工業組合･協同組合連合会の斎藤会長、吉野理事相談役、そして中国地区の小野本部長をはじめ関係工業組合・協同組合の皆様と関係各所の皆様には心より御礼申し上げますとともに、ご一緒させていただく時間がすばらしいものになることをご祈念申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会　中国地区本部長
広島県生コンクリート工業組合

理事長　小　野　健　司

第16回全国生コン青年部大会が広島において盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。広島では第９回大会以来２回目の大会であり、コロナ禍による中断後初の開催となります。

生コン業界を取り巻く環境は、需要の減少や資材価格の高騰など年々厳しさを増しております。こうした中で全国から次代を担う青年部の皆様が広島にお集まりいただきました。

ここ広島では、昨年５月にＧ７広島サミットが開催され、各国首脳が集い対話を重ねられました。そのメイン会場に青年部の皆様が集い研鑽されることは、各国首脳にもあやかり、生コン業界の未来に向けた対話を重ねる場としても意義深いものと考えています。今後更に皆様が業界の原動力となってご活躍されることを期待しています。

今回の大会テーマに掲げる“Well Being な未来を”とは、この業界で働く皆様やご家族の健康や幸せはもとより、関係する社会のみんながやりがいやつながりをもって相互によい状態を続けていけることではないかと考えています。皆様がより一層Well Beingな未来に進まれることを願ってやみません。

本日の懇親会では郷土芸能「広島神楽」をお楽しみいただくとともに、この広島滞在の機会に時間の許す範囲で２つの世界遺産「厳島神社」「原爆ドーム」をはじめとする当地の観光資源や、生産量全国一の「牡蠣」をはじめとする食文化を楽しんでいただければ幸いです。

最後に、この大会を通じて、皆様が一層結束を深めていただくとともに、この大会の盛況と成功を祈念してお祝いの言葉といたします。